

基本計画における安芸区のまちづくりの方向性

区の魅力と活力向上推進事業	
区のあるべき姿 (まちづくりのテーマ)	施策の方向性
地域のきずなづくり	地域力の基盤となる地域コミュニティの再生を図るため、住民がお互いを支え合い、快適なまちづくりを進める。また、隣接する府中町、海田町、熊野町及び坂町との一体的な地域力を高めていくため、住民同士の連携・交流を深める。
みんなでつくる元気なまち	駅や商店街など多くの人が集まる場所、地場産業、豊かな自然をもつ農山村など、地域の特性を生かしながら、活力と魅力を高め、にぎわいを創出するまちづくりを進める。
自然にふれるやすらぎの空間づくり	水や緑に親しむことのできる環境づくりや環境への関心を高める活動など、身近で豊かな自然を生かし、楽しむことのできるまちづくりを進める。
ふるさと魅力活用	歴史資源の保存・活用や伝統芸能の継承に積極的に取り組み、ふるさとの歴史や文化を楽しむなど、地域の魅力を高めるまちづくりを進める。

まちづくりの方向性	説明
①ひとを育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	まちづくりの担い手や子育て支援体制の確保、防災・防犯力の強化などの地域課題の解決に取り組み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくりを進める。特に、中山間地では、定住の促進などにより、地域コミュニティの活性化を図る。
②豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり	岩滝山や蓮華寺山、鉾取山、絵下山などの山々や瀬野川の水辺などの豊かな自然を保全・活用し、区民が身近に緑や水に親しむことのできる環境づくりに取り組み、豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくりを進める。
③ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり	かつての西国街道沿いの史跡や伝統行事を始めとする歴史・文化資源の保存・活用・継承に取り組み。また、住民が地域を愛する心を育み、多様性を受け止め、互いに認め合い、交流することができるまちづくりを進める。
④東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり	隣接する府中町、海田町、熊野町及び坂町を始めとした東部地域との連携を一層促進させ、住民相互の交流や経済面、生活面での結び付きを一層深めることにより、共に活力とにぎわいのあるまちづくりを進める。

“まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業	
町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会等が、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。	
支援する取組	地域が目指す将来像、課題解決のための取組メニューや取組体制について定めた地域活性化プランの作成。
	空き家等を活用した地域活動や地域住民の交流の場となる拠点づくり。
	地域のコミュニティづくりに資する取組。

協同労働
働く意欲のある人が集まり、みんなで出資して事業を立ち上げ、人と地域に役立つ仕事に取り組む仕組み。全員が「出資者」「経営者」「労働者」となり、それぞれにできることで役割と責任を担う。働く人の主体性・やりがいを生み、地域の活性化にもつながる。

小さなエリアマネジメント
町内会等の地域団体が、規制緩和により、公有財産(公園、広場、集会所など)の管理運営と当該財産を活用した収益活動を同時に実施することにより、公有財産の管理運営費の縮減と地域団体等の自主財源確保の両方を実現するとともに、併せて地域のにぎわいづくりも実現する取組。

